

第14回

“雫” 秋の朗読会



～秋の午後のひとときを、朗読で～

朗読 朝井多み江

十三年 山川 方夫 作

ある喫茶店で偶然再会したのは、十三年前、一夜を共にしたアルバイト先の女主人、頼子だった。彼女の隣には十二歳位の少女が座っていたが…

かわうそ 向田 邦子 作

脳卒中の発作で倒れた夫の宅次を、明るくまめに世話をする妻の厚子。だが、彼女のしたたかな一面が、日毎に見えてくる… 「思い出ランプ」より 直木賞受賞作品

原爆詩集より ヒロシマの空、生まれめんかな、他

戦後80年を受けて…

大人も子供も、一瞬にして全てを無くした当時の体験を、詩に託した。今、彼らの悲壮な想いに目を向けたい…

おかあさんの木 大川 悦生 作

戦争のために、七人の息子たちは、次々に兵隊にとられていった。その度に、庭にキリの木を植えて、息子たちの無事を祈り続ける、あるお母さんの話…。

日時 2025年10月31日(金) 午後1時30分開演 (1時開場)

場所 一茶双樹記念館 電話 04-7150-5750

お代 500円 (ご予約、お問い合わせ)

090-8307-1659 朝井



＜一茶双樹記念館＞

流山市流山6-670-1

・流山電鉄、平和台駅より8分

・JR南流山駅、東武線江戸川台駅より京成バスで「流山5丁目」または「流山8丁目」下車徒歩



